

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年 8月23日更新

事務事業名		菊池川流域同盟参画事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連					
総合計画体系	政策	4	生活環境の健康				所属部	総務部	課長名	野口 政浩	
	施策	20	水の安定供給と排水の浄化				所属課	環境衛生課	担当者名	橋本 育将	
	施策の柱	61	排水の浄化				所属班	環境衛生班	(内線)	1145	
予算科目		会計一般	款4	項1	目7	事業連番10208	根拠法令	菊池川流域同盟会則			成果優先度評価結果 : ⑫ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度		☐ 28年度で終了 ☐ 28年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)				

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	平成元年、菊池川流域同盟に参画のため開始した。菊池川の清流を保全し次世代へ引き継ぐため、蜚情報、石鹸作りコンテスト、菊池川流域一斉水質検査、事業所排水検査、水援隊研修、菊池川の日事業等を実施している。
【業務の流れ】	蜚情報の発信、石鹸作りコンテスト事務、菊池川支流の水質検査、事業所排水検査、負担金納入事務、研修会参加、菊池川の日運営
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金 (負担金)
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO) 会議出席、視察研修、負担金納入事務、菊池川支流の水質検査を実施した。蜚情報の発信、ブラジルチドメグサ発生状況の監視を行うなど、菊池川流域の水環境保全の啓発を行った。		29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 会議出席、視察研修、負担金納入事務、菊池川支流の水質検査の実施をはじめ、その他菊池川流域の水環境保全の啓発を行う。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア: 会議参加者数	人	
⇒ イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
環境衛生課職員	人	⇒ ア: 環境衛生課職員数
		⇒ イ:
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
菊池川流域の河川浄化と保全に関する情報の収集ができる菊池川に関する知識を身につけることができる。	%	⇒ ア: 新たな情報を入手できた件数と割合
	%	⇒ イ: 新たな情報を身につけた職員の割合
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるので、成果指標を「新たな知識を入手できた件数と割合」、目標値については、知識を入手、身につけることが重要でありそれぞれ「100%」と設定した。		全体計画 ~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移										
		単位	26年度 実績(決算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	30年度 予定	31年度 見込	32年度 見込
① 活動指標		人	3	2	2	2	2	2	2	2
② 対象指標		人	7	7	7	7	7	7	7	7
③ 成果指標		%	100	100	100	100	100	100	100	100
		%	100	100	100	100	100	100	100	100
投資 入費 量	事業 内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	160	160	160	160	160	160	160
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	160	160	160	160	160	160	160
		(A)のうち指定経費	千円	160	160	160	160	160	160	160
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	4	0	7	4	7	7	7
		延べ業務時間	時間	125	0	270	128	270	270	270
		(B)人件費計	千円	498	0	1,075	0	1,075	1,075	1,075
トータルコスト(A)+(B)		千円	658	160	1,235	160	1,235	1,235	1,235	160

事務事業名	菊池川流域同盟参画事業	所属部	総務部	所属課	環境衛生課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

※原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】 会議への出席、負担金の納入事務、その他市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。
	②29年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 菊池川流域同盟への参画により、菊池川に関する情報の収集、知識を身につけることができるので目標達成の見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地	☒ 向上余地がある ⇒【理由】 ☐ 向上余地がない ⇒【理由】 新たな知識を得るための参画事業であり、その都度職員の知識向上余地あり。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある⇒（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域同盟負担金のため。
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 菊池川ということで、市民全員が受益者ということではないが、菊池川の水質保全の観点から公平であると考ええる。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 菊池川流域の市町で構成する同盟の参画事業であるため適正である。

3 評価結果の総括（CHECK）

会議への出席、負担金の納入事務、水援隊研修への参加などを行った。市民への河川環境保全の啓発を行うと同時に、水環境保全に関する知識を深めることができた。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐ 廃止

☐ 休止

☐ 目的再設定

☐ 事業統廃合・連携

☐ 事業のやり方改善（有効性改善）

☐ 事業のやり方改善（効率性改善）

☐ 事業のやり方改善（公平性改善）

☒ 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策